

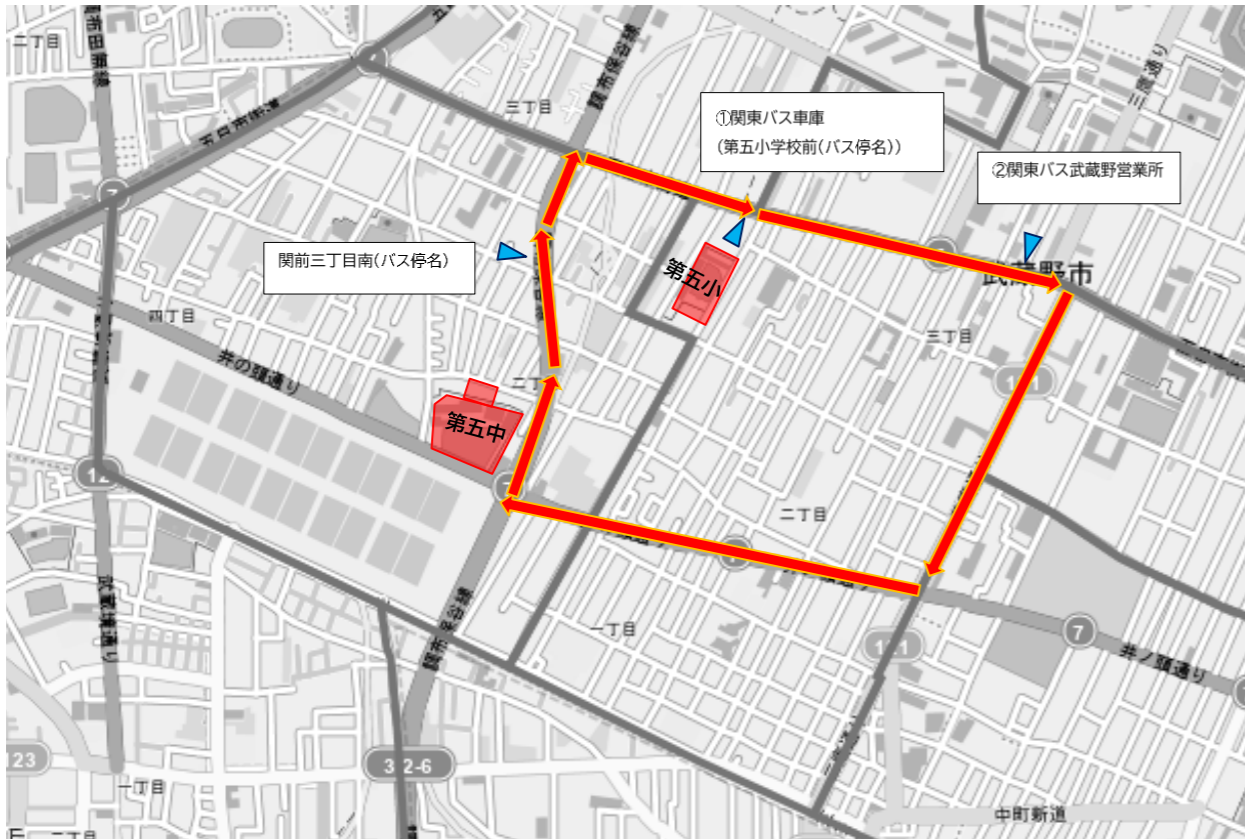
第五小学校改築に伴う通学手段検討のためのアンケート結果

(1) アンケート実施の背景と目的

第五小学校は、改築工事期間中(令和7年4月～令和10年3月)第五中学校の校地内に設置した仮設校舎に移転するため、昨年度より児童の安全な通学手段の検討を行っています。

このアンケートは今後の検討の参考として、実際の小学生の保護者の意向をうかがうために実施しました。

【第五小学校運行ルート(案)】



【運行ルート設定の前提】

- ・多くの児童が乗車できる路線バスタイプのバスを使用する。(希望者全員に対応する場合、マイクロバスでは台数が不足する可能性が高い)
- ・大型バスが複数台一定時間停車できる場所であること。
- ・数十人の児童がまとまって待機できる安全な待機場所であること。
- ・登下校時間の交通渋滞の恐れが少ないこと。
- ・ムーバスはコミュニティバスのため、団体としての通学手段(特定時間のバスに多くの児童が乗り込む)に利用できない。

(2) アンケート方法

対象: 令和4年7月現在、第五小学校に通っている児童の保護者

期間: 令和4年7月14日(木)～令和4年7月31日(日)

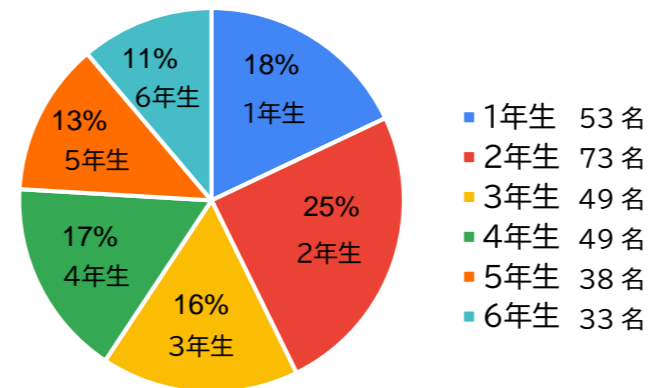
方法: 緊急メールで保護者宛にリンクを送信し、Googleフォームから回答。兄弟姉妹がいる場合は、お子様一人につき一回ずつ回答。

(3) 集計結果

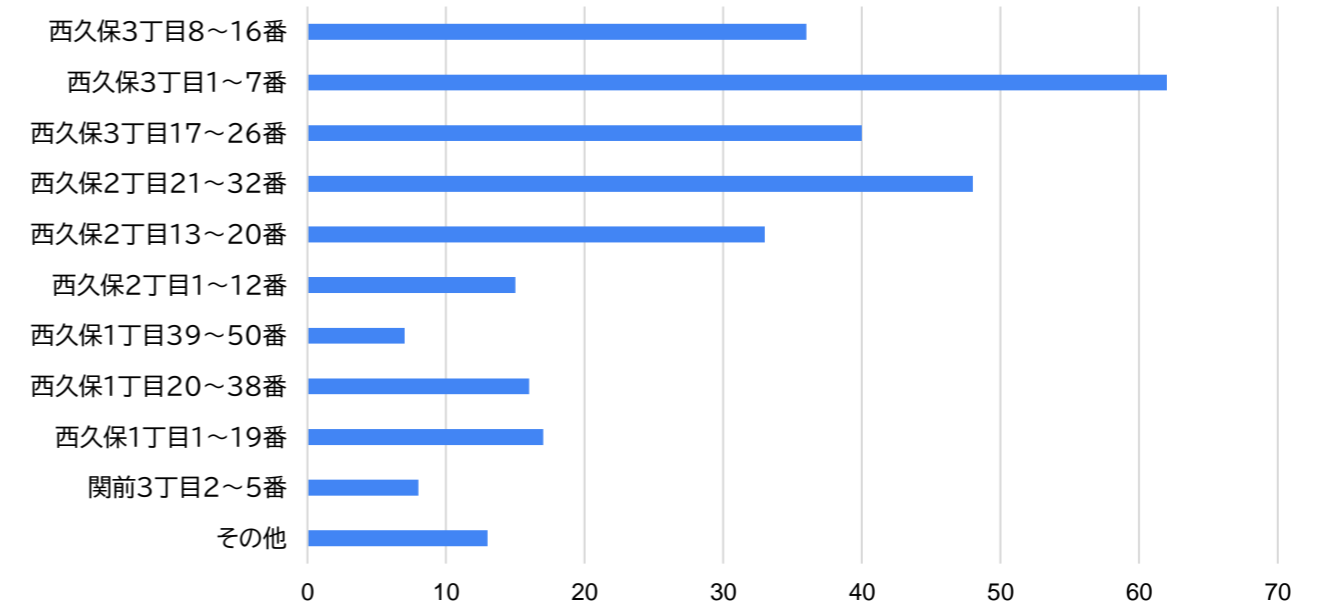
回答者数: 295名/492名(全校児童)

回答率: 60%

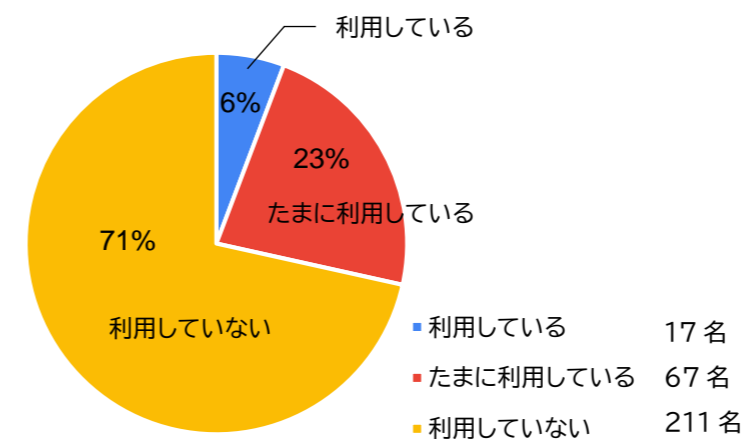
Q1 お子様は現在何年生ですか？



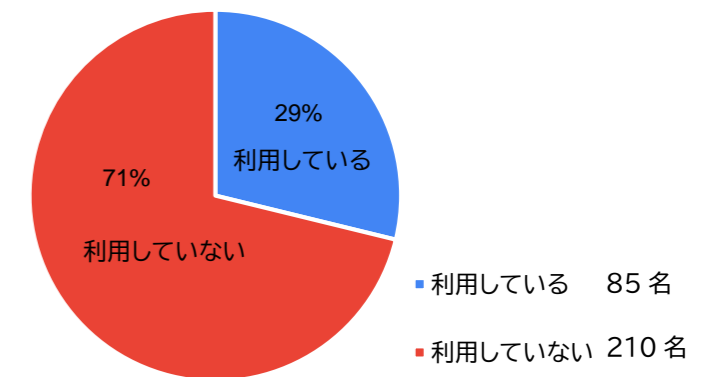
Q2 現在のご住所を教えてください。



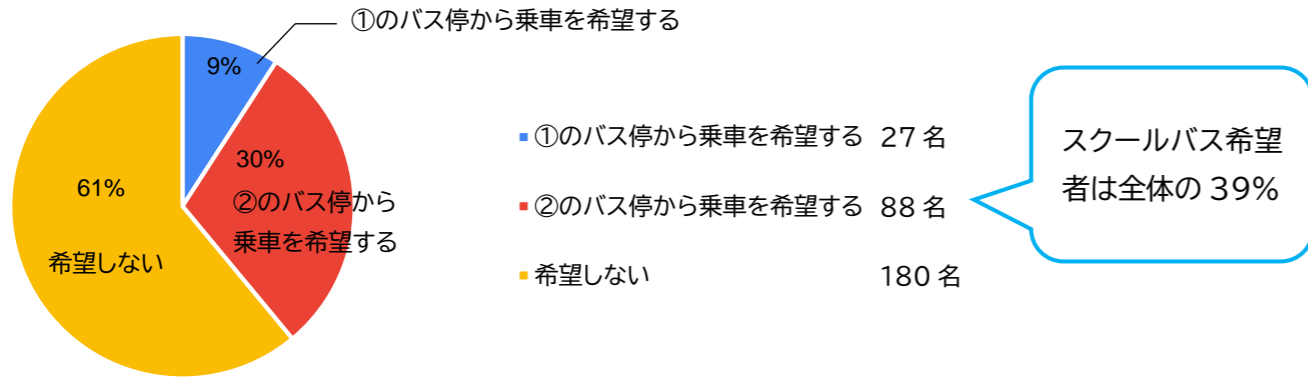
Q3 現在、お子様は「早朝あそべえ」を利用していますか？



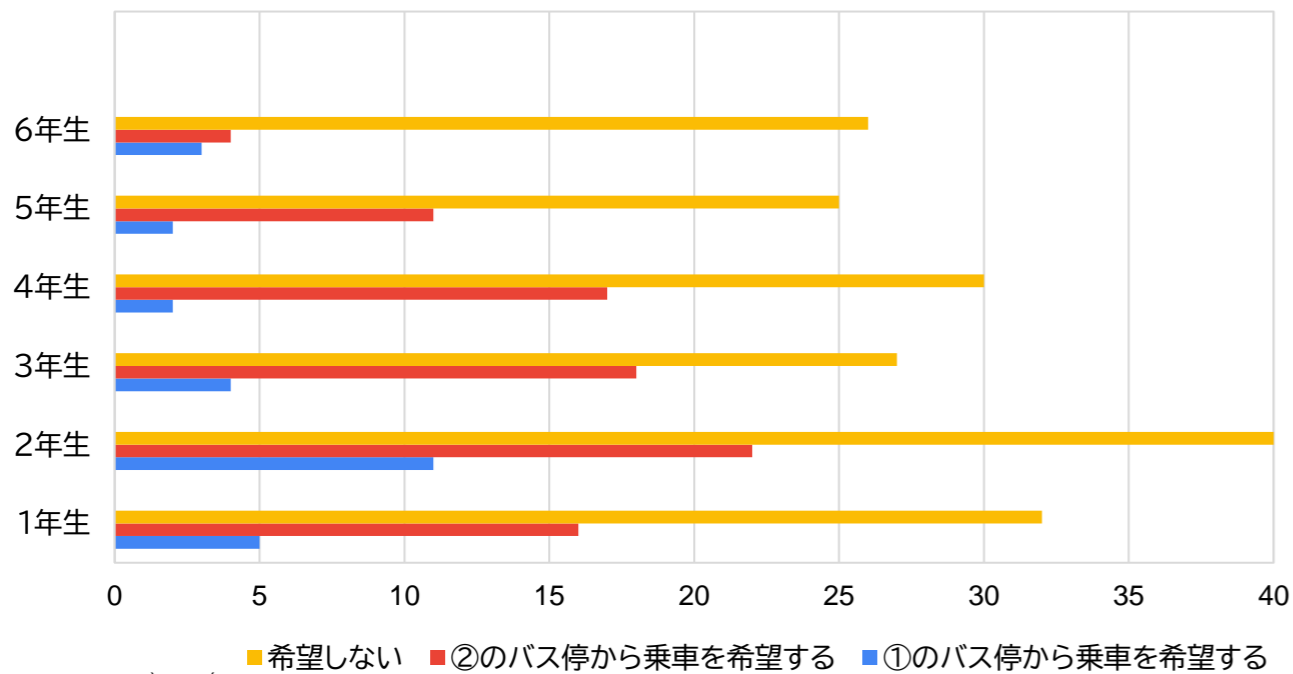
Q4 現在、お子様は「五小こどもクラブ」を利用していますか？



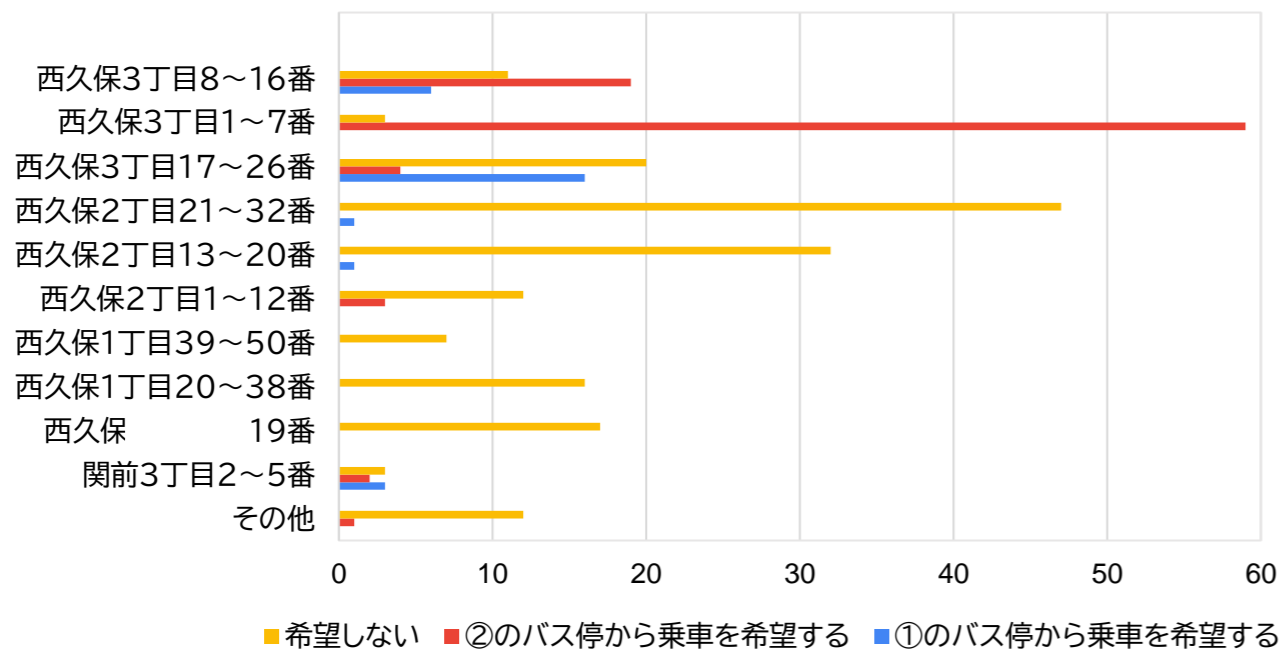
Q5 令和4年7月現在、お子様が第五中学校の校地内に建設した仮設校舎に通学すると仮定した場合、運行案でスクールバス通学を希望しますか。



学年別乗車希望調査結果



住所別の乗車希望調査結果



Q6 スクールバスを希望する理由と希望しない理由(抜粋)

希望する理由	<ul style="list-style-type: none"> ・自宅から五中が遠く心配なため。 ・荷物が重いため。 ・友達が乗っていたら乗りたがりそうのため。 ・家での学習時間及び生活時間が不足するため。 ・本人が不安に思っているため。
希望しない理由	<ul style="list-style-type: none"> ・バス停に行くより五中に行く方が近いから。(バス停が遠いため。) ・体力向上のため。 ・自分の行きたい時間で動けるため。 ・子どもが乗り物好きではないため。車酔いがひどいため。 ・関前三丁目南バス停が学校に近くないため。

Q7 その他ご意見(抜粋)

- ・もう少しバス停やバスルートを増やしてほしいです。
- ・バスの道順、逆回りしてほしい。
- ・学年を問わず、スクールバス利用を必ず認めてください。
- ・帰宅時間が習い事や親の仕事状況で日によって異なるため、帰宅時間に合わせて便を選択できると助かります。
- ・徒歩通学になるのであれば、通学路に心配があるので、集団登下校にするなど、なるべくひとりで歩くことがないようにしてほしい。
- ・歩く場合、通学路はある程度学校で決められるのか、完全に自由なのかを知りたいです。
- ・バスは低学年やリスクのある子を優先したほうがいいと思います。地域や学校、保護者から推奨ルートを提案してもらえると、親としてもどこを歩くかわかるので見守れると思います。
- ・新武蔵境通りと仲通りの交差点に登下校時に誘導員を配置した方が良いと考えます。
- ・スクールバス案に大変驚きました。学区の端から毎日1.4km歩いて登校している身からすると、疑問です。健常児の場合、大人の都合で子供の足腰を鍛える折角の機会を奪うことになりませんか。
- ・荷物が重いので、現在より一層の荷物の軽減につとめてほしい。
- ・学校側にはICカードの校内持込みを許可してほしい。

(4)アンケート結果まとめ

学年別のスクールバス乗車希望者の割合をみると、低学年の方が高学年に比べてスクールバス乗車希望の割合が高いと言えるが、高学年にも一定のニーズがあることがわかった。

住所別のスクールバス乗車希望者の割合をみると、西久保三丁目、特に西久保三丁目1～7番にスクールバス希望者が多く、次いで関前三丁目2～5番にスクールバス希望者が多かった。ただし、西久保一丁目に住む児童の保護者からはバス停が遠いという理由で希望しないという意見が多かった。

その他の意見では、バス停を増設してほしい、全学年対象としてほしい、遅い時間もバスを運行してほしい、交差点に見守りを設置してほしいという意見が多くあった。

(5)今後の課題

- ・今回のアンケートで提示した運行案を前提に、バス停の増設について検討する。
- ・バス停及び通学路の見守りについては、学校と相談し、場所・人数について検討を進める。